



湖の風景

一般に良好でない 石城地方の晩秋畜産

品薄による買集りから稍高か 高値は二十圓を越えそう

石城地方に於ける晩秋畜産は漸々あるので收購豫想は昨年より六、七割出廻り期を迎えて四倉市場では明後二十一日から開場される今年同期畜産は天候が相場の各地共の減収による品不順であるとの關係の馬鹿安から買集りを見るであらうに營業の方が這入らない關係 結果として最高二十圓を越えかして遠運と云ふ迄の不成績 平均十八圓位かと云はれては少ないが一般に良好とは云はれず畜産取縮平支所の見積り十五日まで取扱量は一萬五千所でも上結果でないといふは 買の見込みであるといふるものに加へて掃立減が

石城郡で食する肉 需要盛期の消費高

十月から明春までに二萬貫 此の價格ザツト七萬圓

肉食は一般的嗜好物となつて 逐年需要を増加されつゝある 石城郡内の消費高は大體に於て一ヶ年三萬貫と云はれてゐるが殆んど其の全部が屠場場の手にかゝるもので屠場場の昨年九月の屠畜数は 牛七頭(肉重四百二十五貫) 馬三〇頭(九百一十三貫) 豚一四頭(千九百三十二貫) 合計二千八百七十九貫であつた本年の同期は現在の状況から見て不景氣の爲め約一割の減少を見込まれ肉價は之れに反して一割以上の高値を唱へられてゐるが小賣相場は當

海軍協會の會 員募集

昨年十月十二日(肉重千三百二十貫)馬六五頭(六百貫)豚一五三頭(千八百十二貫)以上

裏日本の労働者に 職場を荒らされる

此宿題を何と解く 當地方の失業者

昨十八日より本日に掛けて平 各町村に如何にしても職 業は約百名に近いが右は裏日本 新潟縣の新發田、中條、岩船 町、山形縣三瀬、羽前大山、 湯野濱温泉、鼠ヶ関方面の人 達で早寒氣に見舞はれ初めた ので來春の温暖なる氣節に至 るまで職場を荒らされて居る 出稼に出たもので裏日本海岸 の勤勉な風習には今更感に堪 であらうか?

糸姫に得意な体操 山姫に自慢の健走

健康保険課主催の体育大會 來月七日磐中校庭にて

健康保険課主催の濱三郡工場の 磯山聯合体育大會は來十月七 日磐中學校庭に於て開催さ れるので關係各工廠では當日

座講識

チーフは重要な主要な 取、首領、會長など長 の意に任されるは、此 の頃君の方のチーフは と云ふ場合は俗に「お んだ」を指したもので チーフは管又は筒の類

石城郡の 來る共販

前日より五錢安位か 石城郡販賣來る二十一日の依 米共同販賣は現在の出荷申込 み勿來倉庫に於ける五等五六 俵、等外一俵であるが競争入 札値は如何なる相場を踏むか 一般的相場より見て前日より 五錢安位一俵十圓七十五錢の 程度を豫想されてゐる

大音響を發して 變壓器に洩電

深夜の胡摩澤大騒ぎ 十九日午前〇時平町胡摩澤の 長源寺入口縣道路の電柱に突 然大音響を發して電線の變壓 器に洩電があつた幸に人畜に は異状なかつたが一時は附近 民大騒ぎであつた

秋季運動會 平第二校の

來る廿三日平第二小學校の秋 季運動會が同校庭に行はれる (映) (音) (ニ) (ス) 平 館 十九日より三日

川魚の習性と 其漁法

概ね「おとり」の尾端から三 四寸の處で常に流れる様にす るのであります。鮎は河中に 於て自分の占領する礫石を定 めて置きますから今若し此の

吉岡檢事 心の座談會

明日マルトモ樓上で 明廿日午後六時マルトモホー ル樓上に於て『映畫に現はれ た裁判』と題する演題で平區 裁判所檢事吉岡直述氏の座談 講演が行はれる主催は青年團 修養部一般聴衆を歓迎すると

世界館 廿日

◎新製作品『魂の影繪』 下加茂作品『霧街道』監督 秋山耕作 主演：坂東好太 郎 飯塚敏子 松竹サウンド版『歡樂の夜』は更けて『監督：池田義信 主演：栗島すみ子 大日方 傳 岡田嘉子

燈下漫錄 (七)

滿齋莊主人 (非) (諧)

此歌の佛によれるものにや 云々とあり、芭蕉は此歌の句 調が口になれて覺えず此句を 云ひ出したのかも知れない、 さすれば此句は此歌の翻案と 見るべきものかと思ふ 行く春をあふみの人と惜 しみる 芭蕉 先師曰、尙白が難に、近江は 丹波にも、行春は行年にもな るべしといへり、汝いかゞ聞 待るや、去來曰、尙白が難に ならず、湖水騰騰として春を 惜しむに便りあるべし、殊に 今日このうへに待ると申しき、 先師曰、しかり、古人も此國 に春を愛する事、をさゞ都 におとらず、去來此一言こゝ ろに徹す、行く年近江に居た るまは、いかでこの感のまし まさん、行く春丹波にゐまじ、 ばもとより此情うかぶまじ、 風光の人を感ぜしむる事眞 なるかなと申す、先師曰、汝 や去來、ともに風雅をかたる べきものなりとよろこび給へ りしか

其漁法

「おとり」を其の附近に流し、 すとの之れを追ふのであります。 此の追ふ間に空針に魚体を引 掛けて釣り上げられることに

平第二校の 秋季運動會

來る廿三日平第二小學校の秋 季運動會が同校庭に行はれる (映) (音) (ニ) (ス) 平 館 十九日より三日

川魚の習性と 其漁法

概ね「おとり」の尾端から三 四寸の處で常に流れる様にす るのであります。鮎は河中に 於て自分の占領する礫石を定 めて置きますから今若し此の

其漁法

「おとり」を其の附近に流し、 すとの之れを追ふのであります。 此の追ふ間に空針に魚体を引 掛けて釣り上げられることに

燈下漫錄 (七)

滿齋莊主人 (非) (諧)

燈下漫錄 (七)

滿齋莊主人 (非) (諧)

燈下漫錄 (七)

滿齋莊主人 (非) (諧)

燈下漫錄 (七)

滿齋莊主人 (非) (諧)

燈下漫錄 (七)

滿齋莊主人 (非) (諧)

燈下漫錄 (七)

滿齋莊主人 (非) (諧)

燈下漫錄 (七)

滿齋莊主人 (非) (諧)

柿の成分に就て

宮城縣農試場岡本生
三、分拆成績

柿果實の成分に關しては前
述せる如き諸氏及び藤生博士
のタンニンに就ての研究あり
該タンニンに關しては又ハセ
ツト氏ビンゲネット氏の研究
更にロイド氏の遊離合説等が
ある、余は柿果の部分による
成分の差異等多少分拆を試み
たるを以てその結果を示せば
次の如し、

- (イ)水分(%)
- 一 會津不知身七六、四六八
 - 二 七六、七七〇
 - 三 七六、八九五
 - 四 蜂屋 七八、四五七
 - 五 七九、五一一
- 前段續き

- 可食部分
- (A)先 (B)後
 - 一 八二、〇六三
 - 二 八六、一一八
 - 三 八四、六六四
 - 四 八三、三一四
 - 五 八二、七四八
- 前段續き

水分は皮部に於て七六%乃至八〇%を示し會津不知身に比し蜂屋多く、可食部分は皮部より稍多く八二%より八六%の間を示し、皮部とは反對に蜂屋の方少なき傾きがあり (A)(B)兩部分間に於ては

一定の傾向が認められない (ロ)糖分(%)
糖分はベルトラン氏法を用ひて定量し、先づ供試品(可食部分)を熱水にて一時間浸出し、此の浸出液を直ちに用ひて行ひたり、還元糖(葡萄糖)として次回に上げる様な含量を見た、

油問屋 關内油店
電話 16
モビル油
ガソリン
日本株式会社
特約販賣

洋酒を 召上るなら 御食事を なさるには
男給の店
イワキ・サロ
平田町 電話三五三番

大森醫院
醫學士 大森 勇
平田町 電話二五八番

(磐城共濟病院) 福島縣平田町電六四一
内科 醫學博士 石山 謙 郎
小兒科 醫學博士 賀 一 忠
産婦人科 醫學博士 五十嵐 雄 二
外科 醫學博士 坂本 眞 一 郎
皮膚科 醫學博士 前山 謙 郎
泌尿科 醫學博士 石山 謙 郎
X線科 醫學博士 石山 謙 郎
衛生試驗所 醫學博士 高 石 山 謙 郎
事務局長 藥劑師 鈴木 本 寶 雄
平田町 電話五二三番

高久病院
院長 醫學士 高 久 忠
平田町 電話五二三番
内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

水野石炭店
平田郵便局通り
電話二九九番

新設、電話二二二番
何卒御利用の程を……
上原家政婦會
平田町 電話二二二番

藤沼醫院
平田町 電話五〇七番
淋病最新藥
美神淋藥
代理店 山野邊藥局

高久商店
平田町 電話五二三番

貸手車
新規物を 格安にお 譲り致し ます
平田町 電話三五三番

磐城代理店
河田鐵工場
河田 梅吉
仙台市 電話三九三番

磐城名産特賣所
御土産物には郷
石城みやげ
七濱の生産品
地元産の果實
平みやげ
名菓各種
土の名産が第一
前驛町 平

天然加里肥
安價で効果的
最も適應する作物!
蔬菜、馬鈴薯、里芋、しやうが類
天然加里肥は酸性でないから
如何に施用しても土壌を悪化する虞は絶対にあり
ません
一俵 參拾錢
製造販賣 金成國雅
平田町 電話六八八番

新いわき新聞社
一般印刷物も御引受け致します